



金ケ崎町立金ケ崎中学校  
平成 29 年度校報  
第 13 号  
平成 29 年 7 月 20 日発行  
文責：遠藤

# 吹奏楽・県南コンクール

7月8日(土)、奥州市文化会館Zホールにて「平成29年度全日本吹奏楽コンクール岩手県南地区大会」が開催されました。本校からも、吹奏楽部が昨年以上の成績を目標に練習を重ね、出場しました。

演奏は課題曲Ⅱ「第六の幸福をもたらす宿Ⅱ・Ⅲ」(作曲:M.アーノルド/編曲:瀬尾宗利)でした。Zホールのステージにあがり、少々緊張気味の吹奏楽部の諸君でした。演奏が始まり、曲が流れてくると「あっ！いつも東校舎から流れてくる曲！！」頑張っているな



～！っと感じました。そして、ホールから出る直前に、知り合いの先生が一言「金中！上手いじゃないですか！！」と、声をかけられました。

結果は「金賞」。県大会への出場権を得ました。まだまだ、吹奏楽部の熱い演奏は続きます。先輩方が残した



以上の記録と記憶を残せるように頑張っ  
てほしいものです。

また、声援等大変ありが  
うございま

た。

# 3年家庭科保育実習

6月29日～7月20日に、金ケ崎保育園にて「保育実習」を3年家庭科の授業として学級毎に実施しました。金ケ崎保育園の園長先生はじめ保育士の先生方にご指導を頂きながらの実習でした。

「あら～！大きくなったね！」と保育士の先生から声をかけられる生徒諸君も少なからずおりました。もちろん同保育園の卒園生で、園児の時にはいろいろとお世話頂いたようです(こっそりエピソードも聞きましたが、内緒です!!)。

園児の皆さんは中学生のお兄さんお姉さんが来てくれることを、とても楽しみにしていたようです。元気いっぱい保育体験できたでしょうか？！3年生の諸君も同じように育ってきたんですね！中には、園児の皆さんと一緒に泥遊びに取り組み？・・・ジャージを洗濯して頂いた元園児もいたと



か・・・？保育実習したのか？されたのか？・・・でも、保育ってとても大切な仕事であることを誰もがしっかりと感じてくれたものと思います。

# 授業力向上、研修！

生徒諸君と同様に、先生方の授業力向上を図るために校内研究会そして一人一授業提供の取り組み実施しています。



校内研究会では奥州市教育委員会指導主事小松山先生をお招きし、3年3組理科(授業者:小山先生)の授業研究会を7月7日(金)に行いました。授業は単元「化学変化とイオン」で酸性、アルカリ性の水溶液の化学変化をイオンに注目して考える実験、観察でした。水溶液の変化を間近に観察しながら、その水溶液中のイオンの変化がどのようになっているのかを考察する生徒諸君の姿がありました。生徒諸君の思考を助ける様々なヒントや発問等がちりばめられた授業でした。「あきらめないで考えることが大切！」という小山先生の言葉がとても印象的な授業でした。そして授業のまとめには、中性になった水溶液は何ができていたかを確認する方法等が確認され、さすが3年生！受検生に一步ずつ近づいている姿を見ることができました。



放課後は先生方の研究会で、授業の流し方や見通しの持たせ方、振り返りの場面の設定について等多くの意見

交流を行い、小松山先生からも貴重な助言を頂き、沢山の学びを得る機会となりました。

さらに一人一授業提供として、次の先生方の授業で研修をする機会を設けました。



○7組国語  
(授業者：西丸 先生) 6月30日実施  
・自分で俳句を詠むことからきまりについて学ぶ  
・ワークを使用し、学習内容を振り返る

○1年5組社会  
(授業者：青澤 先生) 7月14日実施  
・稲作の広まりから、社会はどう変化したか  
・班ごとの調べ学習、振り返りのまとめ

○2年3組英語  
(授業者：須貝 先生) 7月18日実施  
・What can we do for others? 自分の考えは？  
・どんなアイディアかを読み取る

○3年3組技術  
(授業者：水島 先生) 7月18日実施  
・データ処理での表計算ソフトの活用  
・データ入力と計算式の入力



授業提供して頂いた後は、授業参観した先生方から授業者の先生へ参観メモ(学んだこと、疑問と思うこと等)を提出し、教科毎の短時間研究会を持つことを原則に進めています。

**お知らせ** 過日、運動着の半袖シャツについて、次のような連絡がありました。今年度から採用した紺半袖シャツの素材が化繊100%のため肌にかゆみを発症するという申し出があったようです。その対策として、綿100%の紺半袖シャツを注文販売するとの連絡がありました。  
詳しくは販売店田中屋さんに問い合わせください。